

# 岡山藩主祈りの寺 常住寺の寺宝

第三代藩主継政、第四代藩主宗政直筆の仏画・経典や、  
ゆかりの仏像を一挙公開！



如意輪観音像厨子



毘沙門天立像



不動明王坐像



刀八毘沙門天像  
池田宗政筆



弁財天像  
池田継政筆

2024  
1.18(木)~2.25(日)

〈会場〉岡山県立博物館 2階展示室 〈開館時間〉午前9時30分~午後5時  
〈入館料〉大人 250円、65歳以上 120円、高校生以下無料  
〈休館日〉月曜日(ただし2月12日は開館)、2月13日(火)

岡山藩池田家の<sup>きとう</sup>祈禱寺であった常住寺(岡山市中区門田文化町)には、藩主ゆかりの書画や仏像が伝わっています。この度、休館中の調査によって池田継政(第三代藩主)や池田宗政(第四代藩主)自筆の絵画・経典類がまとまって確認されました。常住寺に奉納されたものには、真摯な祈りを込めて制作された仏画や経典が多いのが特徴です。

また、不動明王坐像は、継政が国家安泰の祈禱を行った際に岡山城天守閣に安置したもので、まさに藩主の祈りを象徴するものと言えるでしょう。

今回の展示では、常住寺に伝わる藩主の書画やゆかりの仏像などを御紹介します。藩主がどのような祈りを込めて制作したのか、その想いに触れながらぜひ御覧ください。なお、作品の半数以上は今回が初公開です。

学芸員による  
展示解説  
[申込不要・各日午後2時~]  
1月20日(土)、  
2月3日(土)・17日(土)



池田綱政像 池田継政筆(部分)

国家安全や  
子孫繁栄などを  
願って造りました

同時開催 平常展「岡山の歴史と文化」 第1展示室「古代吉備の世界—岡山県内出土の考古資料—」 第2展示室「幕末維新までの岡山の歴史」、「昔の暮らしと道具」、「熊野染夜着ほか」 第3展示室「備前焼」、「赤羽刀」

最新情報は  
ホームページを  
ご覧ください

